

質問項目	質問内容	回答
		<p>以下の質問については、業務委託仕様書6（1）委託内容に記載のとおり、生産状況等の調査の中に含まれるものと考えており、本県では詳細は把握しておりません。現時点で当方がときがわ町に聞き取りをした範囲内で下記のとおり回答いたします。</p>
山椒の生産について	<p>①現在の生産量と出荷可能量、今後の生産見込み量・出荷可能量（今後5年～10年）の推移について教えてください。</p> <p>②山椒の種類とその割合について教えてください。</p>	<p>① 全体の生産量は把握していない。令和4年度よりある程度の収量が見込める段階となった。今年度は全体で100kg程度の出荷を予定している。</p> <p>全体で1,000本（現在、800本程度）、生産量にして5t～10t程度の栽培を目標としている。出荷量は個人栽培分を含め、今後把握・調整していく予定。</p> <p>② 朝倉山椒</p>
山椒の現在の販路について	<p>現在の山椒の販路はどのようになっているのか教えてください。</p> <p>①販路別の割合</p> <p>②集出荷の仕組み</p> <p>③ 他産地との価格差</p>	<p>① 町内農産物直売所</p> <p>② 現在、共有ほ場は協議会で集出荷しているが、個人ほ場は個人で集出荷している。今後、協議会で取りまとめて出荷ができるよう調整していく予定。</p> <p>③ 3,000～4,000円/kgで販売</p>

質問項目	質問内容	回答
ときがわ町の官民の動きについて	<p>①山椒の産地育成に関する、町の計画あるいは方針があれば、教えてください。</p> <p>②生産組合、出荷組合等地域活動の現状（人数、参加者の増減、メンバーの職業、役割分担、活動の活発さなど）を教えてください。</p>	<p>① 計画はないが、出来る限り地域活動をサポートしていく方針。</p> <p>② ときがわ山椒栽培協議会が中心となって活動を実施している。会員は主に退職者で構成され現在約 50 名、共有ほ場等で年間 5～6 回活動を実施している。 令和 4 年度は山椒 PR のためのイベントを開催予定。</p>
取組の効果について	山椒栽培に取り組むことにより、相乗効果、あるいは、副次効果としてお考えのことがあればお知らせください。	<p>遊休農地解消につながっている。 （町内の山間部は鳥獣害被害により作物栽培が難しい状況にあり、山椒栽培を推進していくことにより遊休農地の解消になっている。）</p>